



2025年11月11日

各 位

会社名 株式会社オールアバウト 代表者名 代表取締役社長 江幡 哲也 (コード番号 2454 東証スタンダード) 問会社生 取締犯 本田 井引

問合せ先 取締役 森田 恭弘 (TEL 03-6362-1300)

## 2026年3月期第2四半期(中間期)連結業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2025年5月12日に公表いたしました、2026年3月期第2四半期(中間期)連結業績予想と、本日公表の実績に差異が生じましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2026 年 3 月期第 2 四半期 (中間期) 連結業績予想と実績値の差異 (2025 年 4 月 1 日~2025 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主 に帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	7, 900	△185	△185	△160	△11. 46
今回の実績値(B)	7, 895	$\triangle 23$	$\triangle 25$	△61	△4. 40
増減額 (B-A)	$\triangle 4$	161	159	98	
増減率(%)	△0.1	_	_	_	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2025年3月期第2四半期(中間期))	7, 451	△199	△199	△157	△11.33

## 2. 差異が生じた理由

マーケティングソリューションセグメントにおきまして、総合情報サイト「All About」の検索流入減少に伴うメディア事業の不調等により売上高は減少しましたが、グローバルマーケティングの受注が好調に推移したことやコスト削減等により、利益面は期初想定に対して改善しました。

コンシューマサービスセグメントにおきましては、商品調達やマーケティング施策の拡充によりサンプル百貨店や d ショッピングの売上高が想定を上回って推移し、売上高および利益面ともに期初想定に対して改善しました。

さらに、みらいバンクが当社グループに加わったことにより売上高および利益の増加に貢献 いたしました。

以上の結果、売上高は業績予想を下回ったものの、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する中間純利益はいずれも業績予想を上回る結果となりました。

なお、通期の連結業績予想につきましては、2025年5月12日に公表しました予想数値から変更はございません。

今後の業績の動向により、通期業績予想の修正が必要と判断した場合には速やかに開示いたします。

以上